

第4章

テーマごとの具体的な方針等

3.未来につなぐ>>>1.未来につなぐ人づくり

3-1-1 乳幼児教育振興プログラム「あそびのすすめ」の推進

人間を一本の木に例えると、乳幼児期は生きていくうえで重要な基礎となる「根」の部分であり、芽が出て、しっかりとした太い幹となり、それぞれの花や実をつけるたくましい木となるように、「根」である乳幼児期を大切に育てることが重要で、本市では遊びを通じて子どもにとって大切な力を育み、「やる気・げん気・自分の夢に向かう中津っ子」をめざした乳幼児教育を推進します。

また、遊びや生活の中で、たくましく育った子どもたちが、小学校以降も一人ひとりの力を発揮していくことができるように、支援や指導をつないでいくことが重要です。小学校就学前の子どもに対する豊かな機会が保障されるように、幼児教育・保育施設、小学校、行政、家庭、地域社会が取り組むべき幼児教育に関する指針「あそびのすすめ」に基づき、中津市の未来を拓き育む人材づくりに努めます。

※遊びには、成長や心身の発達にとって重要な体験がたくさん含まれており、遊びを通して味わう楽しさや困難さは、自分で向かって行こうとするやる気を生み、「遊び」を通して人と関わることは、心や体が充実し、その後の将来において自分の道を切り拓いていく確かな力となります。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 大分県幼児教育センター の活用	幼児教育アドバイザーが幼児教育・保育施設を巡回し、各施設の職員とともに、子どもの学びと育ちを支えています。	大分県幼児教育センターの幼児教育アドバイザーを積極的に活用するよう促し、各施設における幼児教育・保育の充実を図ります。	学校教育課 保育施設運営室
【重点・再】 アプローチカリキュラム、 スタートカリキュラムの作成	保幼小連携協議会や保幼小連携に係る研修会を開催するほか、各種カリキュラムの作成により、幼児教育・保育から小学校教育への円滑な接続及び幼児教育と保育相互の接続を図っています。	「あそびのすすめ」に基づいて、教育の連携・接続の強化並びに保育士・幼稚園教諭の資質及び専門性の向上を図ります。また、幼児教育・保育施設から放課後児童クラブへの接続も意識した展開を支援します。	学校教育課 子育て支援課 保育施設運営室
【継続】 特色ある幼児教育・保育 の推進	各幼児教育・保育施設ごとに外国語や音楽、体育等それぞれの強みを活かした特色ある幼児教育・保育を実践しています。	「あそびのすすめ」に基づく行事等のねらいの明確化を図るよう周知します。また、交流会や研修会の開催を通じ、各施設ごとの特色を活かした幼児教育・保育を推進します。	保育施設運営室 学校教育課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【新規・再】 あそびのすすめ推進事業	桜っ子広場において、毎月第3土曜日を「外遊びの日」として設定し、なかつプレーパークの利用を薦め、野外活動を通じた体験を実施しています。	村上記念童心館等にプレイリーダーの配置を検討し、各地域に出向いた取り組みを進めます。また、(仮称)あそびの伝道者を養成し、子育て中の保護者や子どもに野外や室内での「遊びを通じた学び」の機会の提供に努めます。	子育て支援課 生涯学習推進室
【重点・再】 村上記念童心館 三光児童館	遊びを通じて子どもを健全に育成することを目的とする施設で、子どもの意志で自由に利用することができます。	乳幼児から小・中・高生までが安心して集える居場所をめざし、遊びを通じた様々な学びの機会を提供し、子どもの健全な育成を図ります。	子育て支援課



3.未来につなぐ>>>1.未来につなぐ人づくり

3-1-2 未来の親育て

少子化が進み、子どもたちが家庭や地域で乳幼児に接する機会も少なくなり、多くの子どもたちが親になるための経験や精神的な準備が不十分なまま大人になっている現状があり、未来の親として少子化の現状や親の役割について考え、子育ての大切さや楽しさが体験できるよう、小中学校や高校における幼児教育・保育施設への訪問活動を推進します。

また、地域における乳幼児とのふれあいや高齢者との関わり、子ども会活動や地域行事を通じた多世代交流を促進し、子どもや保護者と地域のつながりを深め、子育て・親育てにつながる地域の取り組みを支援します。

なお、親としての経験不足や精神的な未熟さから児童虐待につながってしまうケースも見受けられ、保護者が子どもとより良い関係が築けるよう、コモンセンスペアレンティング（CSP）の手法を用いた取り組みを推進します。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【拡充】 体験学習の推進	各学校の児童・生徒が、授業の一環として、幼児教育・保育施設を訪問し、体験学習に取り組んでいます。	体験学習を通して、未来の親となるための理解促進を図るため、各学校の取り組みを積極的に支援します。	保育施設運営室 学校教育課
【継続】 地域を主体とした子育て・親育て	地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づいて、様々な地域活動が推進されています。	世代間交流や地域の寄合いの場としてのサロン、住民型有償サービスの活動等、地域における子育て・親育てにつながる活動を積極的に推進します。	社会福祉課
【継続】 世代間・異年齢間の交流の促進	学校、幼児教育・保育施設、公民館等で、子どもを主体とした世代間・異年齢間の交流行事が行われています。	様々な世代間・異年齢間の交流行事の支援を継続するほか、放課後児童クラブと高齢者福祉施設との交流等、新たな交流促進を図ります。	社会教育課 学校教育課 保育施設運営室 子育て支援課
【重点・再】 子育て応援教室	児童家庭支援センターと連携して、CSPの手法を用いた子育て応援教室を開催しています。	子育て支援センターにおいて父親や夫婦を対象とした講座の開催を計画するほか、家庭教育学級での取り組みも支援します。	子育て支援課 生涯学習推進室
【拡充・再】 児童館・子育て支援センターでの取り組み	子育てサークルや利用者の親子と一緒に高校訪問を実施し、高校生に乳幼児とふれあう機会を提供しています。	プレママ・プレパパ講座や多世代で交流できる行事等の企画、職場体験の受入れ等により、児童・生徒が乳幼児とふれあえる機会の拡大を図ります。	子育て支援課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
<p>【継続】 食育の推進による孤食の常態化防止</p>	<p>核家族化やライフスタイルの多様化に伴い、子どもの「孤食」の常態化による心身への悪影響が懸念されるため、中津市食育推進計画に基づき、「家族と楽しく食事をすること」の重要性を啓発しています。</p>	<p>子どもの「孤食」をできるだけ減らし、家族等で食卓を囲む日が増えるよう、食育や共食の取り組みを推進し、次世代の健全な食生活の確立を図ります。</p>	<p>地域医療対策課 学校教育課 保育施設運営室</p>



3.未来につなぐ>>>2.若者の希望が叶うまちづくり

3-2-1 出会い・結婚・ふるさと暮らしを応援

本市の結婚をめぐる状況は、平成 24 年の婚姻数 473 件（婚姻率 5.6 人）に対し、平成 30 年は 378 件（婚姻率 4.6 人）で、婚姻件数は緩やかに減少しています。

国立社会保障・人口問題研究所の資料によると、全国の 50 歳時未婚率は 1985 年まで男女とも 5% 未満でしたが、社会情勢や結婚観の変化の影響で、2015 年には男性が 23.37%、女性が 14.06% に上昇しており、同年の平均初婚年齢も男性は 31.1 歳、女性は 29.4 歳と右肩上がりです。晩婚化も進んでいます。

本市では、「結婚したいけど、異性と知り合う機会がない」との意見も多くあり、県内ではいち早くおおいた出会い応援センターと連携した出会いの場づくり事業の取り組みを開始しました。

今後も、おおいた出会い応援プロジェクト「OITA えんむす部」との連携や本市独自の取り組みを進め、若者の結婚に関する希望が叶うよう、本気の応援に努めます。

また、SNS を活用して、中津市に縁のある人々への U ターンを呼びかける等、市内全域を対象とした若者の移住・定住対策を図るほか、祖父母等との同居や近居を推進し、子育てしやすい環境づくりに努めます。併せて、故郷・中津に誇りを持ち、将来は「子育てするなら中津で…」と考える子どもたちが増えるよう、ふるさと教育や産業教育、キャリア教育の充実に努めます。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【拡充】 出会いの場づくり事業	市内の企業や団体と連携し、入会した独身の男女を対象に出会いの場を提供しています。	おおいた出会い応援プロジェクト「OITA えんむす部」等と連携し、時流に沿った効果的な出会いの場づくりに努めます。	地域振興・広聴課
【継続】 結婚祝い金	中津市出会いの場づくり事業を通じて結婚し、中津市内に住む人に 5 万円相当の商品券を進呈しています。	少しでも若者の結婚に関する希望につながるよう、事業内容の充実に努めます。	地域振興・広聴課
【継続】 空き家バンク制度	旧下毛地域の空き家を登録し、ホームページ等を通じ利用希望者を募る空き家バンクを運用しています。旧市内の空き家情報は、不動産取引事業者団体へ情報提供し、その活用を促しています。	本制度が、市内全域に波及効果をもたらすよう対策を講じるほか、市内全域への移住・定住対策、若者の住み替え支援等を図ります。	地域振興・広聴課 建築指導課
【拡充】 移住・定住支援事業	空き家改修補助、不動産仲介手数料補助、ケーブルネットワーク加入補助、家財等処分補助、U ターン住宅改修補助を行っています。	本事業が、市内全域に波及効果をもたらすよう対策を講じるほか、市内全域への移住・定住対策、若者の住み替え支援等を図ります。	地域振興・広聴課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【重点】 若者の地元への就業支援	近隣市町と連携した企業合同就職面接会の開催により、地元企業への就業を支援しています。	企業の「若者にやさしい取り組み（ユースエール）」の推進、地元志向のある大学生等の企業合同就職面接会への参加促進、中学生の職場体験を通じた地元企業の魅力紹介等のキャリア教育の充実、高校生を含めた学生のための中津市企業説明会の開催等、「地元で働きたい」と考える若者が増えるよう、企業や若者への支援に努めます。	商工振興課 学校教育課
【継続】 産業創出の担い手育成	中津市における産業創出の担い手となる人材を発掘・育成するためのセミナー「起業家育成プログラム」を開催しています。	起業希望者や起業家の新たなビジネスづくりの学びの機会を提供するほか、各種創業支援を通じて、若者を支援します。	商工振興課
【継続・再】 女性の起業支援	女性起業家応援プログラム（なかつアーチ）を実施しています。	ワークショップ等を通じて女性起業家同士の交流を深めると同時に、起業を支援する商工団体や金融機関と連携し、女性の様々な分野での活躍を支援します。	商工振興課
【継続・再】 新たな働き方の支援	大分県と協働で、在宅ワークに関心がある女性を対象に、在宅ワークの基礎知識、心構えや事例をわかりやすく学ぶセミナーを開催しています。	「自宅で仕事をする」という新たな働き方を提案する等、子育てとの両立を可能にする女性のあらゆる働き方を支援します。	商工振興課
【継続・再】 リフォーム支援事業	子育て世帯の住環境の向上を図るため、子育て世帯、三世帯同居世帯が行う住宅改修工事費用の一部を補助しています。	実家をリフォームする等して、三世帯同居や祖父母等と近居できるよう、本事業の利用促進を図ります。	子育て支援課
【継続・再】 Uターン住宅改修補助	移住・定住支援の一環として、中津市内にUターンする人の実家等の住宅改修費用を補助しています。	市内全域へのUターンによる移住・定住促進を図ります。	地域振興・広聴課
【重点・再】 地元志向を高める ふるさと教育	各小学校で校区の歴史や自然を学ぶ体験を重視した学習機会の提供や、全小学校を対象とした「まちなみ探検」を実施しています。	新中津市学校や中津市歴史博物館の活用、中津祇園等の祭りを通じ、子どもも大人も地元へ愛着と誇りを持ち続け、親子の地元志向が高まる取り組みを検討します。	社会教育課 生涯学習推進室 学校教育課 総合政策課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【新規】 ジュニアボランティア 活動の推進	耶馬溪地域の中高生を中心に「耶馬溪ジュニアボランティアリーダー」が活動しています。	新中津市学校や村上記念童心館等が商工会議所等の関係団体と連携し、中高生のボランティア等の自主的な活動を支援し、郷土愛の醸成を図ります。	社会教育課 生涯学習推進室 子育て支援課 耶馬溪支所 地域振興課
【拡充】 若者の余暇の充実	映画館誘致や野球・サッカー・ボルダリング等の若者に人気のスポーツ施設の整備等により、若者の余暇の充実を図っています。	若者の移住・定住対策の一環として商業振興や地域振興を図り、若者が余暇を楽しめる資源の開発・発掘に努めます。	商工振興課 総合政策課



3.未来につなぐ>>>2.若者の希望が叶うまちづくり

3-2-2 子育て世代に選ばれるまちづくり「やっぱりいいね！中津で子育て」

子育て世代をターゲットにしたまちづくりを進めるために、子育て中の市民から「中津のここがいいね！」というスポットやモノ・コトを募集し、広くPRします。安全・安心な住環境、バラエティに富んだ公園、特急が停まる駅、利用しやすい大型商業施設や映画館、市民病院を核とした安心の医療体制、小中学校への外国語指導助手（ALT・NET）の手厚い配置や短期留学制度等の充実した英語教育環境、豊富な働き場所等々、利便性の高い都市機能と豊かな自然環境や歴史文化資源を合わせ持つ、「住むにも、子育てするにも、ちょうどいいまち」という中津市のエリアごとのイメージを設定し、子育て世代をターゲットとして定住人口を増加させることをめざします。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【拡充】 広報やプロモーション の強化	市報やホームページ等で、中津市を挙げて子育てを応援していることをPRしています。	子育て支援策等の広報を強化するほか、「みんなが子育てしたくなるまち」等の効果的なプロモーションを検討します。	子育て支援課
【継続・再】 親子で「ちょっとおでかけ」 が楽しくなる充実した遊び 場	「なかつ・こどもいきいきプレイルーム」や「なかつ・わくわくふれあい広場」等、親子で遊べるスポットが充実しています。	既存の公園等に磨きをかけ魅力アップを図るとともに、青の洞門の自然水族館や耶馬溪ダム、河川プール等の耶馬溪の自然や八面山も親子で楽しめるスポットとしてPRを強化します。	都市整備課 子育て支援課 観光推進課 耶馬溪観光室 支所地域振興課
【継続・再】 手厚い 子育て支援センターの配置	地域の身近な子育て支援拠点として、気軽に親子の交流や子育て相談ができる場所で、全国的に約7割の母親がアウェイ育児（出身地以外での育児）をしており、地域子育て支援拠点の利用が地域とつながる「地域への入口」の役割を果たしています。	利用者支援事業のサテライト機能を担い、医療・福祉等各拠点の強みを活かした個別の支援や多様化するニーズ（発達支援、仲間づくり、アウトリーチ等）への柔軟な対応を図ります。	子育て支援課
【継続】 新中津市学校	中津市学校の精神を受け継ぎ人材育成を図るため、中津市の新たな「学びの拠点」として整備しました。	市民の「学びの場」を提供する他、慶應義塾と連携して福澤諭吉の精神を研究・広める事業を展開します。	社会教育課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続・再】 充実した英語教育	小・中学校への外国語指導助手（ALT・NET）の手厚い配置、小学生を対象とした英語わくわく広場、中学生を対象とした学びのススメ英検塾、英会話塾、ジュニア・グローバル・リーダー研修（短期留学制度）、APUイングリッシュキャンプ等を実施しています。	グローバル化する社会で活躍できる人材育成のため、異文化への理解や実際の場面において活用できる英語コミュニケーション能力を育成する教育環境の整備に努めます。	学校教育課
【拡充・再】 移住・定住支援事業	旧下毛地域を対象に、空き家改修補助、不動産仲介手数料補助、ケーブルネットワーク加入補助、家財等処分補助、Uターン住宅改修補助を行っています。	本事業が、市内全域に波及効果をもたらすよう対策を講じるほか、市内全域への移住・定住対策、若者の住み替え支援等を図ります。	地域振興・広聴課
【継続・再】 リフォーム支援事業	子育て世帯の住環境の向上を図るため、子育て世帯、三世帯同居世帯が行う住宅改修工事費用の一部を補助しています。	実家をリフォームする等して、三世帯同居や祖父母等との近居を推進し、子育て世代の「ふるさと暮らし」を応援します。	子育て支援課
【継続・再】 空き家バンク制度	旧下毛地域の空き家を登録し、ホームページ等を通じ利用希望者を募る空き家バンクを運用しています。旧市内の空き家情報は、不動産取引事業者団体へ情報提供し、その活用を促しています。	本制度が、市内全域に波及効果をもたらすよう対策を講じるほか、市内全域への移住・定住対策、若者の住み替え支援等を図ります。	地域振興・広聴課 建築指導課
【拡充・再】 若者の余暇の充実	映画館誘致や野球・サッカー・ボルダリング等の若者に人気のスポーツ施設の整備等により、若者の余暇の充実を図っています。	若者の移住・定住対策の一環で商業振興や地域振興を図り、若者が余暇を楽しめる資源を開発・発掘することで、次世代を担う子どもたちも将来に渡って地元での生活が楽しめる視点を持ったまちづくりに努めます。	商工振興課 総合政策課



3.未来につなぐ>>>3.つなぎ手・支え手の育成

3-3-1 中津市全体で子どもと子育てを応援

子育て満足度に関するニーズ調査では、「子育てが地域の人に、もしくは社会で支えられていると感じますか？」との問いに、約6割の人が「十分に感じる」もしくは「まあまあ感じる」と回答しています。

子どもは社会の希望であり、人と人をつなぎ、世代と世代をつないでくれるかけがえのない存在です。本市では、子育て満足度の高い「みんなが子育てしたくなるまちづくり」を進めるため、子育てをしているすべての人に「地域全体が見守り、支えてくれている」と実感してもらおうとともに、子どもの健やかな育ちを支え応援してくれる個人・企業・団体の活動を促進し、「子育て満足度日本一」をめざした大分県づくりに寄与します。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 赤ちゃんの駅	約50の公共施設や民間施設が、外出先で授乳やおむつ替えができる「赤ちゃんの駅」として登録しています。	ミルク用のお湯の提供等、新たな支援への協力を依頼するほか、新規店舗等の「赤ちゃんの駅」の登録を促進します。	子育て支援課
【継続】 おおいた 子育て応援パスポート	県内の約400店が子育て応援店として登録し、各店独自の子育て応援サービスを提供しています。	市内の子育て応援店の登録を呼びかけます。	子育て支援課
【新規】 おおいた 子育て応援スクラム事業	大分県が、アクティブシニア等に対する子育て応援講座やイクボス養成セミナーの開催、子育て応援活動を行う団体等への経費助成に取り組んでいます。	大分県との連携の下、本事業の周知と活用促進を図り、地域全体で子どもの成長と子育て家庭を応援する環境を整えます。	子育て支援課
【拡充・再】 イクボス・イクメンの推進	子育て世代にとって働きやすい環境を作る「イクボス」や、子育てに積極的に関与する男性「イクメン」を県と協働で推進しています。	おおいた子育て応援スクラム事業の一環として、「イクボス養成セミナー」や「男性の子育て推進講座」を県や近隣市と協働で開催するほか、個別の出前講座も検討します。	商工振興課 子育て支援課
【新規・再】 子育てと仕事両立応援事業	育児休業と育児短時間勤務を取得しやすい環境を整備するため、事業主や従業員に対し、大分県が奨励金や応援金を支給しています。	大分県と連携し、事業主に対して本事業の周知を図るほか、本事業の補完として市独自の「子の看護休暇取得」を促進する事業を実施し、保護者の男女ともに子育てと仕事が両立できるよう支援します。	子育て支援課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続・再】 母子保健推進員の活動支援	母子保健向上のため、各地域の母子保健推進員が、各種母子保健事業の支援を行っています。	母子保健事業の支援等、母子保健推進員の活動強化の一環として、児童館や子育て支援センターと連携し、各地域の子育て世代の支援を図ります。	地域医療対策課
【重点・再】 ファミリー・サポート・センター事業	子育て中の保護者で子どもの預かり等の援助を希望する人と、援助を行うことを希望する人が相互に助け合う制度です。	まかせて会員養成講座の開催回数を増やし、まかせて会員の増員を図るほか、交流会やブラッシュアップ講習会を開催し、支え手の育成を図ります。	子育て支援課
【重点・再】 ホームスタート	未就学児のいる家庭にボランティア（ビジター）が訪問し、傾聴と協働により、アウェイ育児（出身地以外での育児）等に悩む保護者を支援しています。	「ビジター養成講座」の広報を強化し、ビジターを増員することで、支え手の育成を図ります。	子育て支援課
【継続・再】 子育て支援センター	地域の身近な子育て支援拠点として、気軽に親子の交流や子育て相談ができる場所です。全国的に約7割の母親がアウェイ育児をしており、子育て支援センターの利用が地域とつながる「地域への入口」の役割を果たしています。	地域性や医療・福祉等各拠点の強みを活かした個別の支援を図るほか、多様化するニーズ（発達支援、仲間づくり、アウトリーチ等）への対応や、山間部における子育て支援を強化します。	子育て支援課
【継続・再】 地域組織の活動支援	PTA、子ども会、青少年健全育成会、更生保護女性会、民生児童委員協議会等の組織が、各地域で活動しています。	それぞれの中央組織と連携し、地域における活動を支援します。また、地域全体で子どもの成長と子育て家庭を応援する取り組みを推奨します。	生活環境課 学校教育課 生涯学習推進室 社会福祉課
【継続・再】 村上記念童心館 三光児童館	遊びを通じて子どもを健全に育成することを目的とする施設で、子どもの意志で自由に利用することができ、子どもの課題の早期発見や発生活予防的な福祉機能も果たしています。	乳幼児から小・中・高生までが安心して集える居場所をめざし、遊びを通じた様々な学びの機会を提供し、子どもの健全な育成と子どもや子育て家庭を支える地域づくりに努めます	子育て支援課
【継続・再】 地域を主体とした 子育て支援	地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づいて、様々な地域活動が推進されています。	世代間交流や地域の寄合いの場としてのサロン、住民型有償サービスの活動等、地域における子育て支援につながる活動を積極的に推進します。	社会福祉課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続・再】 地域組織活動育成事業	公民館等を拠点に活動する母親クラブ等地域組織に対し、地域活動（交流・研修・事故防止等）に要する経費を補助しています。	「地域ぐるみで子育てを支えるまちづくり」の一環として、地域組織活動の支援を継続します。	子育て支援課
【新規】 （仮称） ホリデイほっとファミリー	遠方で暮らす祖父母に代わって、子どもの預かりや家族ぐるみの交流を行い、子どもの成長と子育て家庭を応援します。	市内における「マチとムラ」の交流を促進し、週末や長期休暇等に子どもを預かったり、家族ぐるみで交流できる「〇〇のじいちゃん・ばあちゃん」としてのホストファミリー、ホスト団体等の募集を検討します。	介護長寿課 社会福祉課 子育て支援課
【拡充・再】 広報や プロモーションの強化	市報やホームページ等で、中津市を挙げて子育てを応援していることをPRしています。	子育て支援策等の広報を強化するほか、「みんなが子育てしたくなるまち」等の効果的なプロモーションを検討します。	子育て支援課
【新規】 「おおいた子育て 満足度日本一」の推進	大分県が毎年9月～11月を「おおいた子育て満足度日本一推進期間」と定め、県民総ぐるみで子育てを応援する環境づくりに取り組んでいます。	「おおいた子育て満足度日本一推進期間」に合わせて、子育て支援関連行事の開催支援や情報発信等に努め、中津市民総ぐるみで子育てを応援する環境づくりに取り組みます。	子育て支援課
【新規・再】 おおいた子育て応援団「しごと子育てサポート企業」の認証	仕事と育児の両立や男女が共に働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を大分県が認証しています。	市内の企業13社が認証されており、大分県と協力して認証企業の増加に努めます。	商工振興課 子育て支援課
【継続】 子育て用品等のリユースの 取り組み	中津市役所ロビーに「ゆずります、ゆずってください」コーナーを設置し、学生服・ベビーカー・おもちゃなど利用者がそれぞれ要らないもの・欲しいものを提供しています。 また、クリーンプラザ3階の「アース君の部屋」で、学生服・ベビーカー・おもちゃなど利用者がそれぞれ要らないものを持ち寄り、代わりに欲しいものを持って帰る物々交換の場を提供しています。	子どもの成長により使わなくなった子育て用品・子ども用品等を譲り合う新たな機会の創出や子育て支援センターを通じた情報提供等に努め、リユース（繰り返し使う）の推進と併せて子育て世代の交流を支援します。	清掃課 子育て支援課

第 5 章

資料

中津市子ども・子育て会議委員名簿（順不同・敬称略）

氏名	団体	役職等
井上 登生	井上小児科医院	院長
板木 和代	発達障がい親の会「たんぽぽの会」	代表
衛藤 祐治	児童養護施設「聖ヨゼフ寮」	施設長
高山 信子	中津市民生委員・児童委員連合協議会	北部校区会長
矢幡 一乗	認可保育園「みさと保育園」	園長
上田 健二	認定こども園「沖代こども園」	園長
土居 孝信	私立幼稚園「双葉ヶ丘幼稚園」	園長
中井 絹代	認可外保育施設「がじゅまる託児所」	代表
本庄 和徳	中津市立「大幡幼稚園」	園長
藤本 裕一	中津市立「鶴居小学校」	校長
広津 ひとみ	放課後児童クラブ「小楠児童クラブひまわり」	主任支援員
梅木 美穂	中津市 PTA 連合会	副会長
当麻 希美	子育て支援センター	利用者
山根 真人	認可保育園	保護者
甲斐 裕之	認可保育園	保護者
宮瀬 亜梨紗	私立幼稚園	保護者
瀬戸 知恵	認可外保育園	保護者
山本 寛泰	中津商工会議所	社会・サービス委員
吉富 浩	中津市福祉部	部長
大下 洋志	中津市教育委員会	教育次長

会議の設置根拠・所掌事務

1 設置根拠

◎子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）

◎中津市執行機関の附属機関の設置等に関する条例（平成30年条例第17号）

【子ども・子育て支援法抜粋】

第77条 市町村は、条例で定めるところにより、次に掲げる事務を処理するため、審議会その他の合議制の機関を置くよう努めるものとする。（以下略）

2 前項の合議制の機関は、同項各号に掲げる事務を処理するに当たっては、地域の子ども及び子育て家庭の実情を十分に踏まえなければならない。

【中津市執行機関の附属機関の設置等に関する条例抜粋】

第2条 市は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定に基づき、執行機関の附属機関として別表第1及び別表第2の第1欄に掲げる附属機関を置く。

2 所掌事務

【中津市執行機関の附属機関の設置等に関する条例第2条(担任する事務)】
子ども・子育て支援法第77条第1項各号に規定する事務

【子ども・子育て支援法第77条第1項】

- (1) 認定こども園、幼稚園、保育園の利用定員の設定について意見を述べること
- (2) 小規模保育、家庭的保育等の利用定員の設定について意見を述べること
- (3) 子ども・子育て支援事業計画の策定・変更について意見を述べること
- (4) 子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び当該施策の実施状況を調査審議すること

第2期 なかつ子ども・子育て支援事業計画

発行日 令和2年3月

編集・発行 中津市福祉部子育て支援課

〒871-8501 中津市豊田町14番地3

TEL : 0979-22-1111 (内線752) FAX : 0979-24-7522



イラスト：長田 奈美